

# デスクパネル W450/W650

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいませようお願いいたします。  
また、本書を大切に保管して下さい。

## 組み立て時のご注意！



- 電動工具は使用しないで下さい。部品が破損します。また、保証の対象外となる場合があります。
  - 組み立てる際は、指先などを傷つけないよう、手袋等を着用して下さい。
  - 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷つけないよう十分ご注意下さい。
  - 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
  - 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
  - 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
  - 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。
- ※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

## 使用時のご注意！



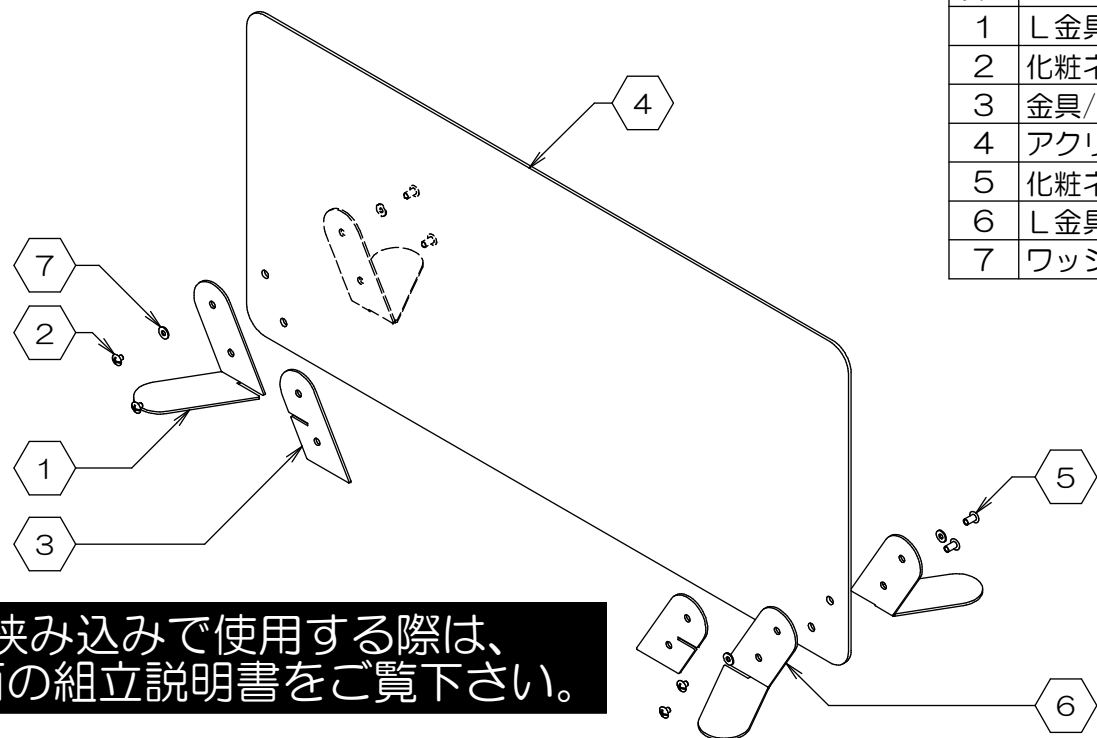
- パネル部分に無理な力を掛けないで下さい。パネルが壊れてケガをする恐れがあります。
  - パネル部分を持って、机の移動をしないで下さい。壊れたり、外れてケガをする恐れがあります。
  - パネルに持たれかけたり、重いものを引っ掛けたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
  - 熱源に近づけたり、熱風や直射日光に長時間さらしたりしないで下さい。アクリルが変形したり、金具等の塗装面に変色・剥がれが生じる恐れがあります。
  - 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
  - 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
  - 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。
- ※ 改善の為、予告無く仕様を変更することがあります。

## お手入れ方法

ホコリを落とす際は、柔らかい布で乾拭きするか、きつく絞った布等で拭いて下さい。  
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後固く絞った布等で洗剤を完全に拭き取って下さい。  
※シンナー・アルコール類は使用しないで下さい。

## 組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

※組み立ての際は、プラスドライバーをご用意下さい。



項目	部品名称	数量
1	L金具/A	2
2	化粧ネジ	4
3	金具/C	2
4	アクリルパネル	1
5	化粧ネジ(スペーサー付)	4
6	L金具/B	2
7	ワッシャー	4

使用部材の形状	形状
②	
⑤	
⑦	

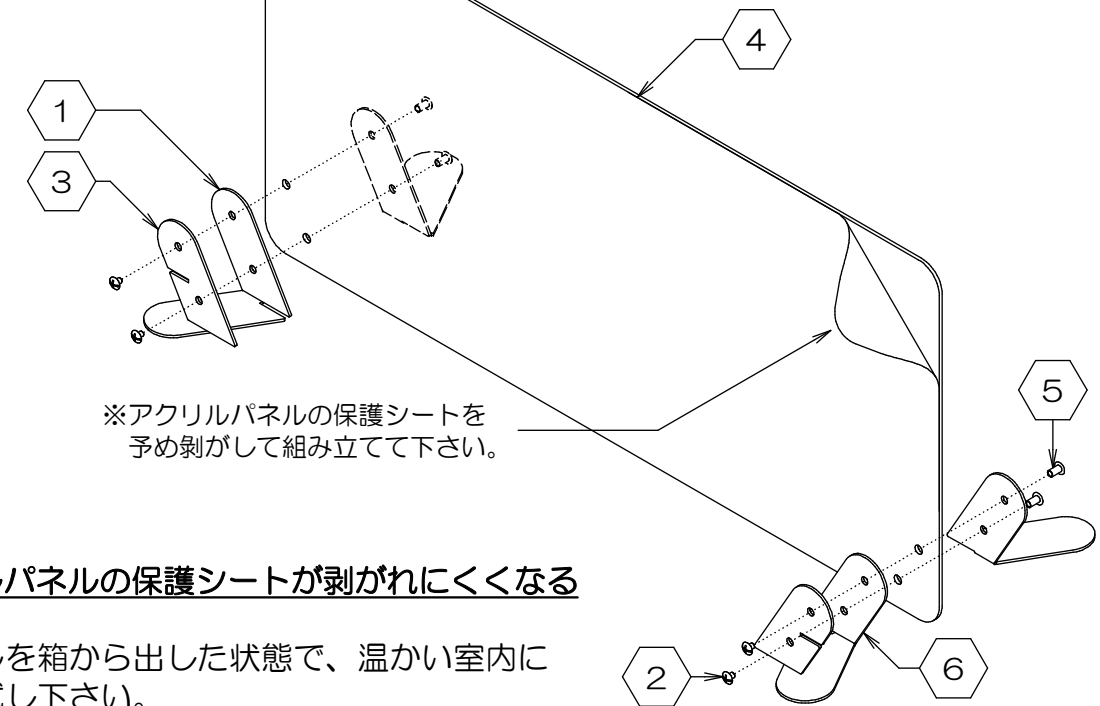
挟み込みで使用する際は、裏面の組立説明書をご覧ください。

製品仕様 MD-2=幅45cm×奥行16.5cm×高30cm(据置き)33.5cm(挟み込み) 重量: 1.25kg  
 MD-3=幅65cm×奥行16.5cm×高30cm(据置き)33.5cm(挟み込み) 重量: 1.66kg  
 主要材料: スチール、アクリル  
 表面処理: スチール=パウダー塗装、アクリル=クリアフロスト仕上げ  
 Made in Taiwan D2624-R6

# 据え置きで使用する場合

## 1. 金具類を取り付けます。

- 最初に、⑤化粧ネジ(スペーサー付)から②化粧ネジを取り外しておきます。
  - ④アクリルパネルを挟みながら、①⑥各L金具と③金具/Cを化粧ネジで仮留めします。この際 金具/Cは、L金具の外側に設置して下さい。
- ※ 据え置きで使用する場合は、⑦ワッシャーは使用しません。



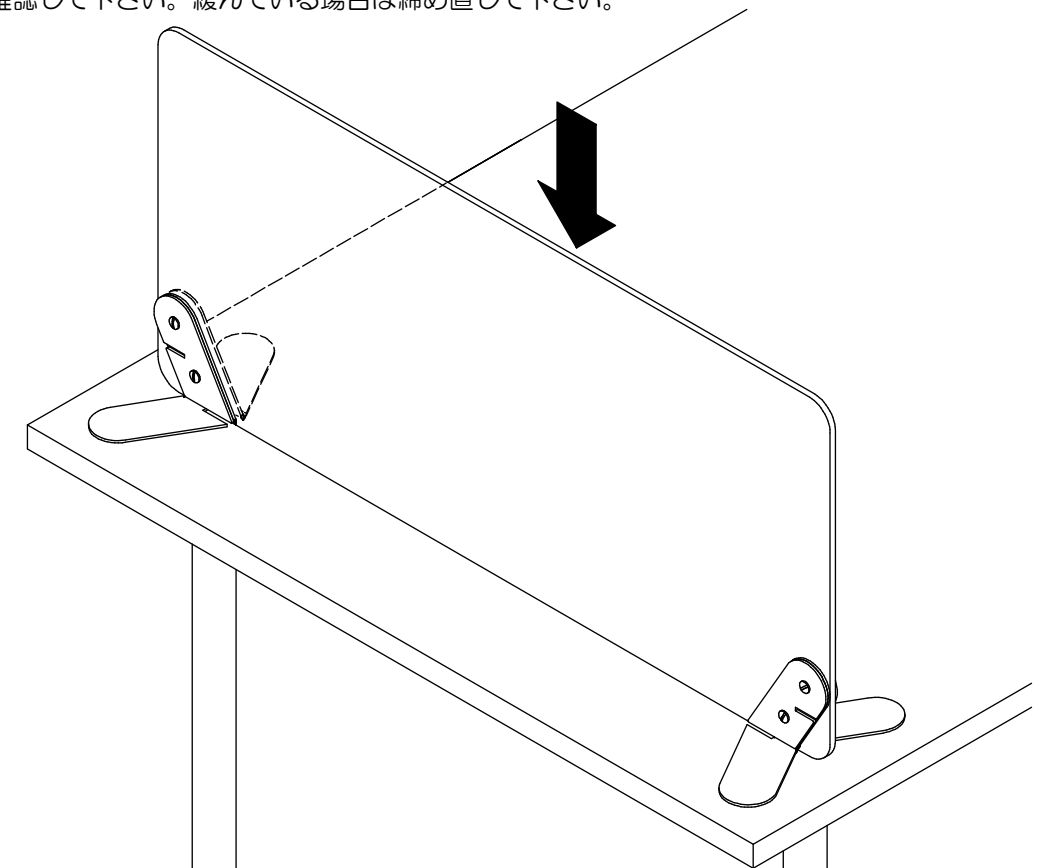
※アクリルパネルの保護シートを予め剥がして組み立てて下さい。

※寒冷時期には、アクリルパネルの保護シートが剥がれにくくなる場合があります。

その際はアクリルパネルを箱から出した状態で、温かい室内にしばらく置いた後にお試し下さい。

## 2. 完成です。

- アクリルパネルのガタつきを防ぐため、一度アクリルパネルを上から垂直に押さえて下さい。(過度に力は加えないで下さい)
- 仮止めしてあったすべてのネジを、バランスを整えながら、しっかりと増し締めして下さい。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は締め直して下さい。



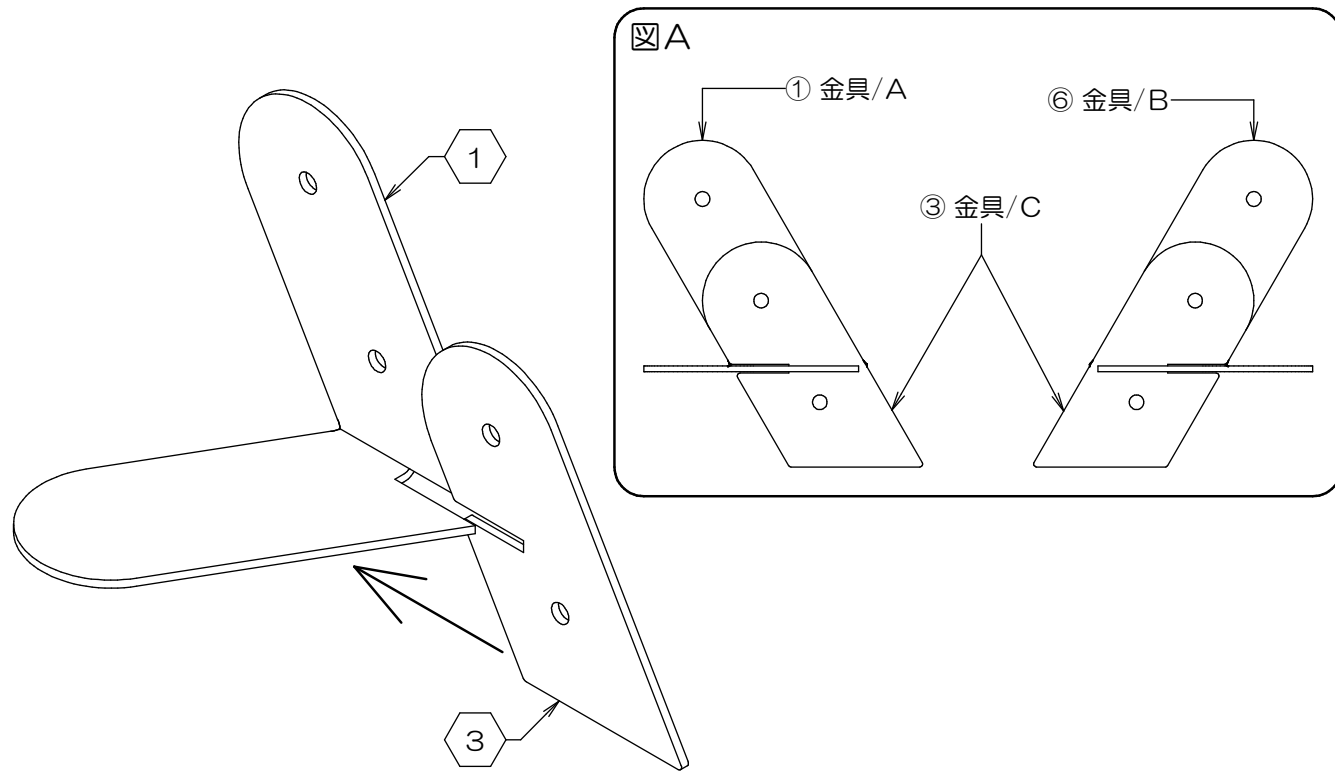
お問い合わせ先  
 製造元: 株式会社 林製作所 072-960-0500  
 〒578-0925 東大阪市稲葉1-4-50  
 ホームページURL: <https://www.hayashi-yumeita.com/>

MD-2  
MD-3

# 挟み込みで使用する場合

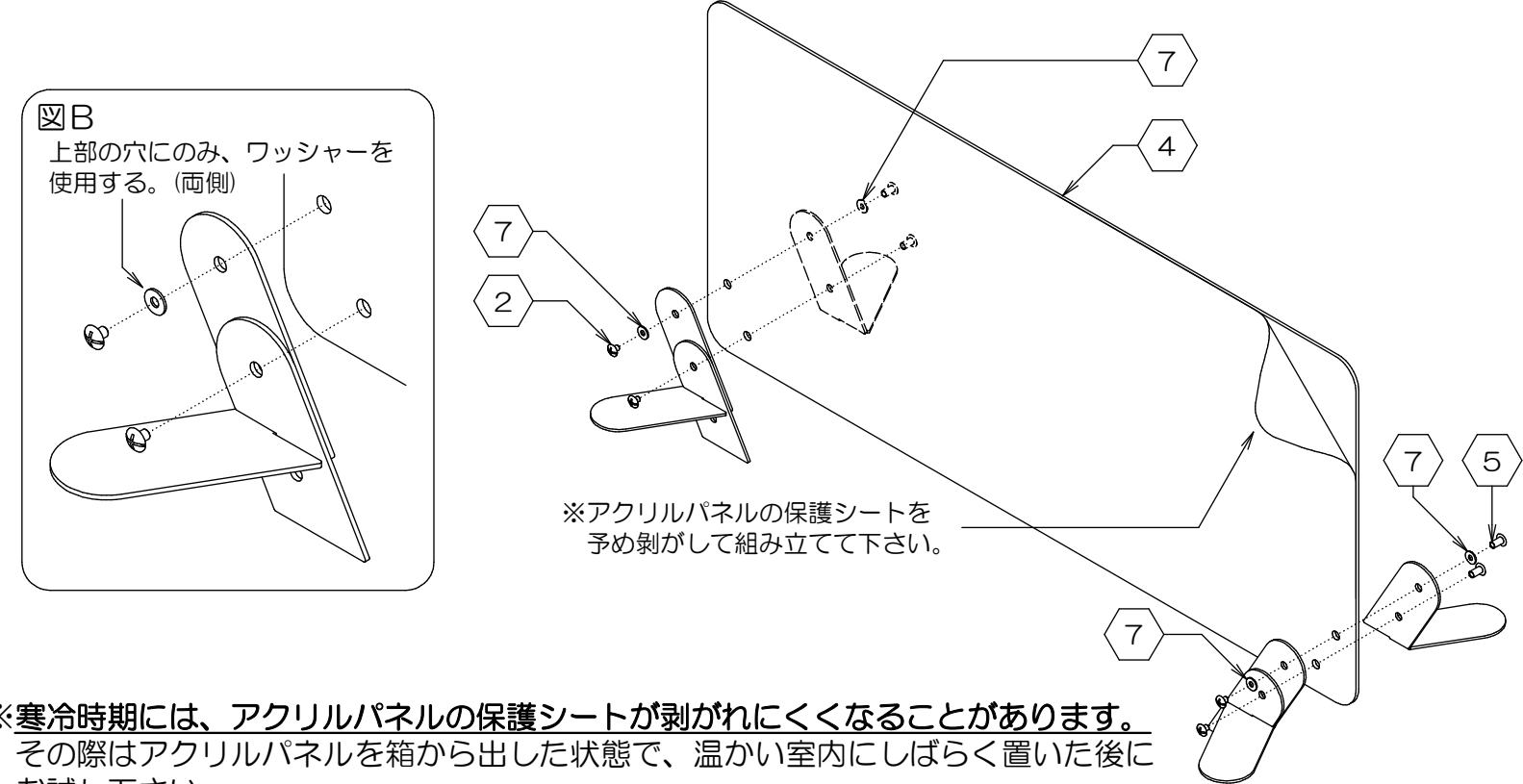
## 1. L金具と金具/Cを組み合せてください。

- 下図のように、①L金具/Aと③金具/Cの切れ目を挟み込み、穴を合わせて下さい。
  - 同様に、⑥L金具/Bと金具/Cも作ります。
  - 出来上がった2種類の金具を、図Aの向きに置き確認して下さい。
- ※ 誤った組み合わせをしますと、机に挟み込んだ際にガタつきの原因となります。



## 2. アクリルパネルに金具類を取り付けます。

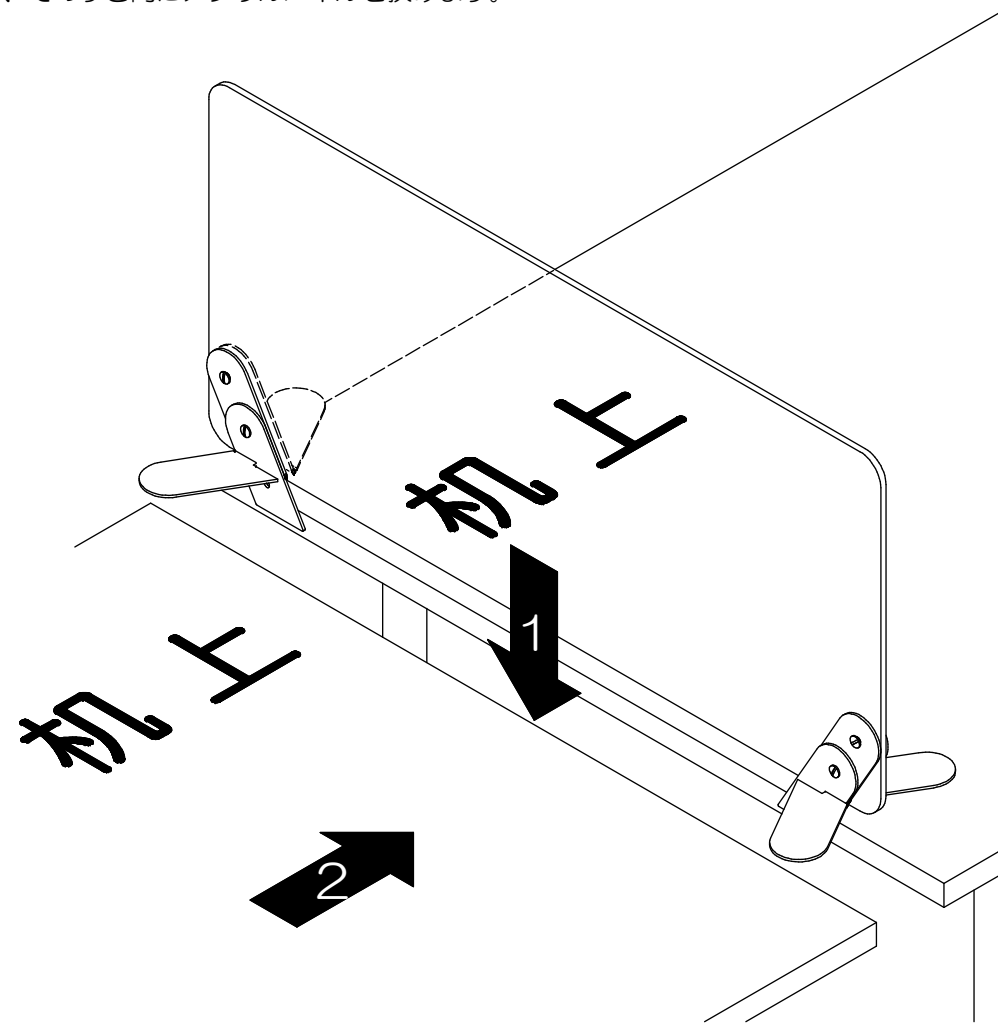
- 最初に、⑤化粧ネジ(スペーサー付)から②化粧ネジを取り外しておきます。
- ④アクリルパネルを挟みながら、前項で組み合わせた金具2セットと残りのL金具を化粧ネジで仮止めします。このとき、上部のネジにのみ、両サイドに⑦ワッシャーを使用して下さい。(図B 参照)



※寒冷時期には、アクリルパネルの保護シートが剥がれにくくなる場合があります。その際はアクリルパネルを箱から出した状態で、温かい室内にしばらく置いた後にお試し下さい。

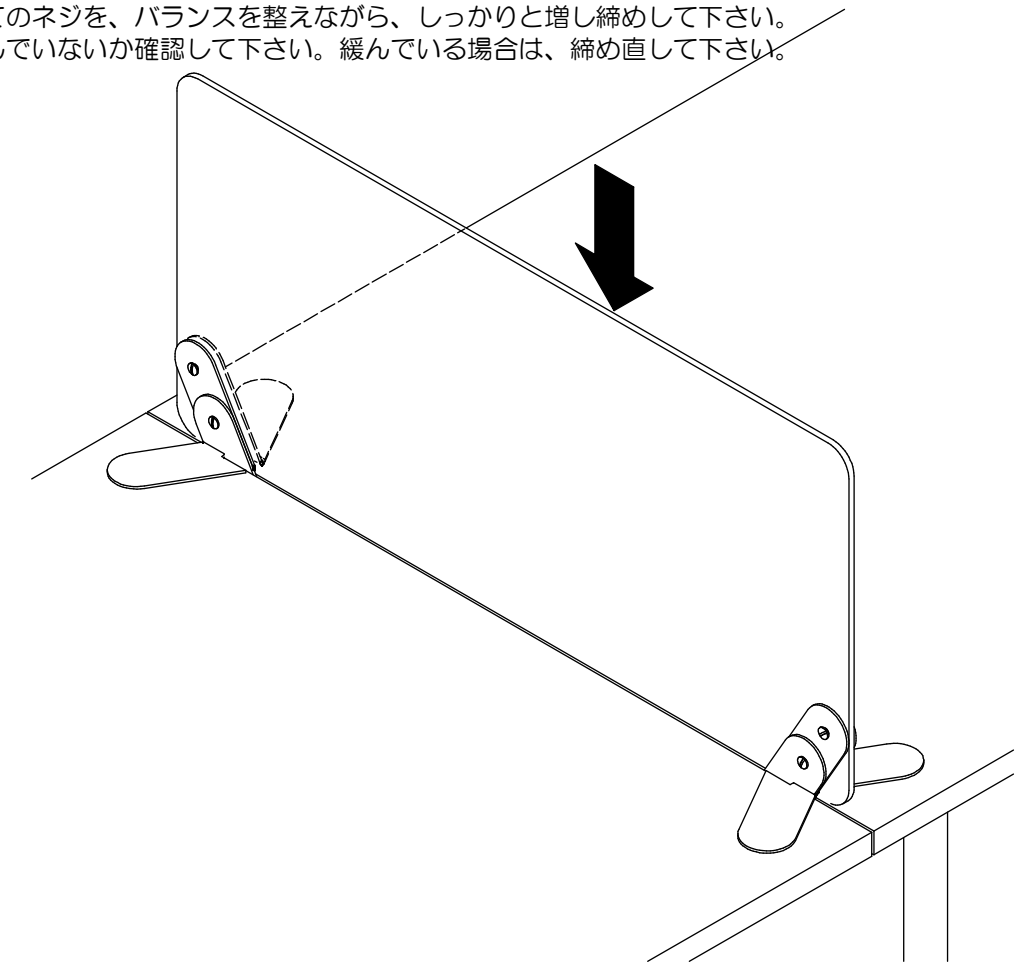
## 3. 机の上に設置します。

- 設置する机2台の間を少し開け、そのすき間にアクリルパネルを挟みます。
- その後 机のすき間を戻します。



## 4. 完成です。

- アクリルパネルのガタつきを防ぐため、一度アクリルパネルを上から垂直に押さえて下さい。(過度に力は加えないで下さい)
- 仮止めしてあるすべてのネジを、バランスを整えながら、しっかりと増し締めして下さい。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。



# デスクパネル W1000/W1200/W1400

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
本説明書を組立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さるようお願いいたします。  
また、本書を大切に保管して下さい。

## 組立て時のご注意！



注意

- 電動工具は使用しないで下さい。部品が破損します。また、保証の対象外となる場合があります。
  - 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
  - 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
  - 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
  - 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
  - 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
  - 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。
- ※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

## 使用時のご注意！



注意

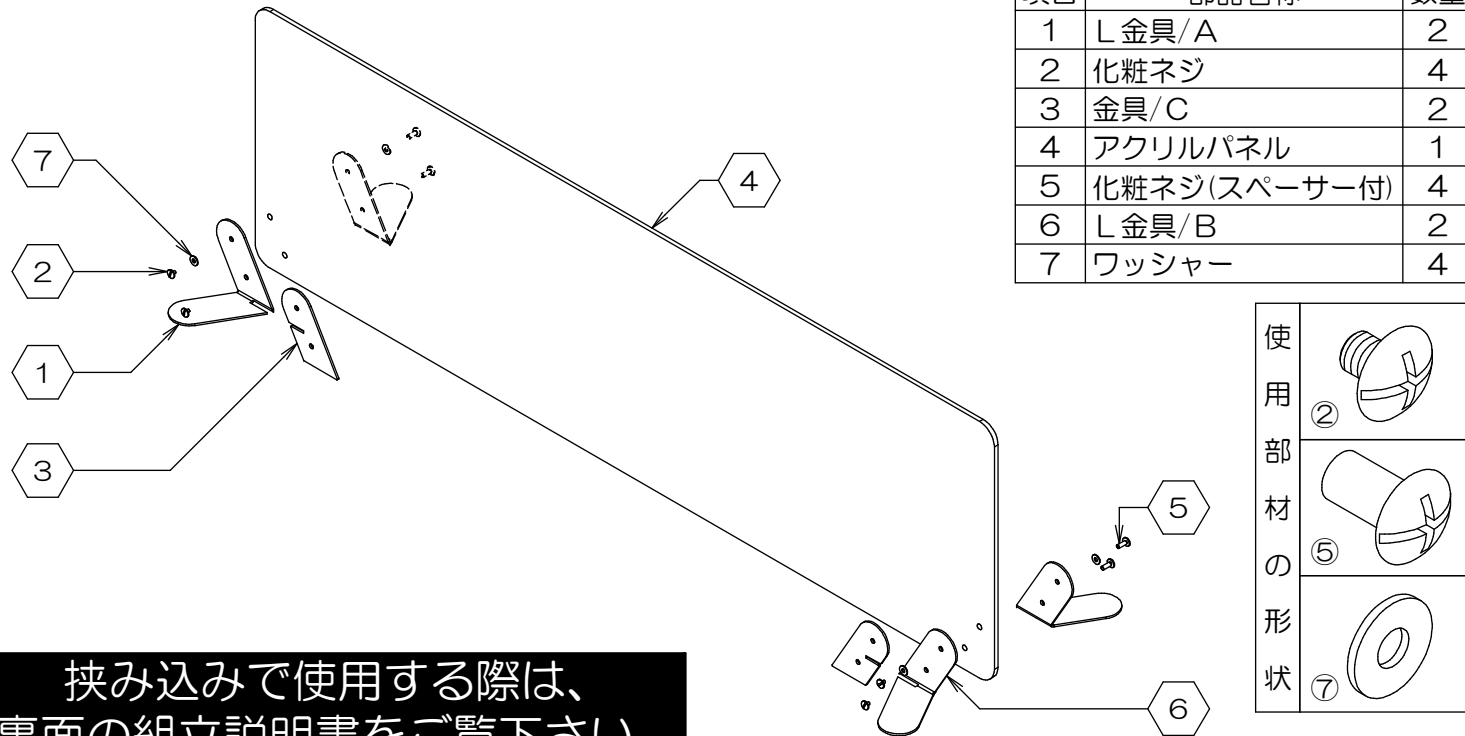
- パネル部分に無理な力を掛けしないで下さい。パネルが壊れてケガをする恐れがあります。
  - パネル部分を持って、机の移動をしないで下さい。壊れたり、外れてケガをする恐れがあります。
  - パネルに持たれかけたり、重いものを引っ掛けたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
  - 熱源に近づけたり、熱風や直射日光に長時間さらしたりしないで下さい。アクリルが変形したり、金具等の塗装面に変色・剥がれが生じる恐れがあります。
  - 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
  - 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
  - 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。
- ※ 改善の為、予告無く仕様を変更することがあります。

## お手入れ方法

ホコリを落とす際は、柔らかい布で乾拭きするか、きつく絞った布等で拭いて下さい。  
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後固く絞った布等で洗剤を完全に拭き取って下さい。  
※シンナー・アルコール類は使用しないで下さい。

## 組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

※組み立ての際は、プラスドライバーをご用意下さい。



項目	部品名称	数量
1	L金具/A	2
2	化粧ネジ	4
3	金具/C	2
4	アクリルパネル	1
5	化粧ネジ(スペーサー付)	4
6	L金具/B	2
7	ワッシャー	4



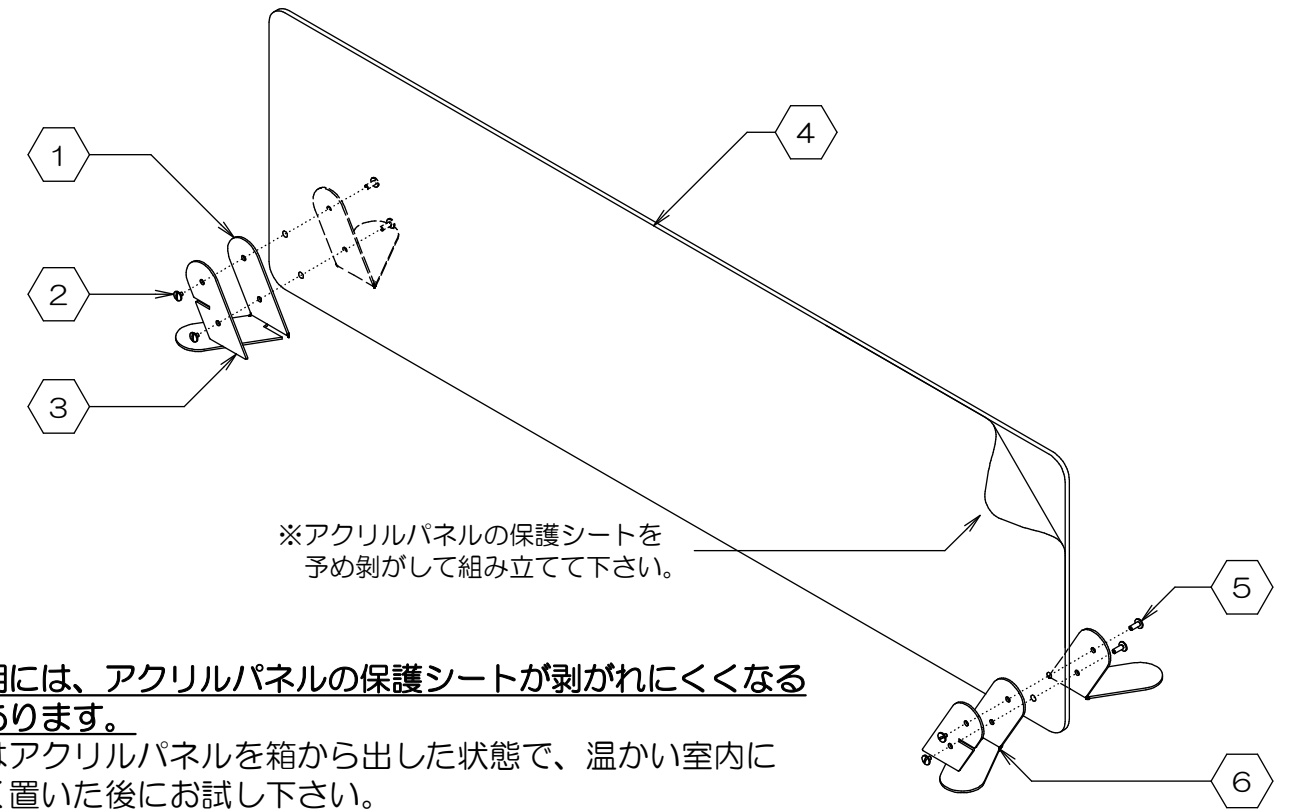
挟み込みで使用の際は、裏面の組立説明書をご覧下さい。

製品仕様 外形寸法：幅100cm/120cm/140cm × 奥行16.5cm × 高30cm(据置き)33.5cm(挟み込み)  
重 量：2.9kg/3.3kg/3.8kg  
主要材料：スチール、アクリル  
表面処理：スチール＝パウダー塗装、アクリル＝クリアフロスト仕上げ  
Made in Taiwan D3024-R6

# 据え置きで使用する場合

## 1. 金具類を取り付けます。

- 最初に、⑤化粧ネジ(スペーサー付き)から②化粧ネジを取り外して下さい。
  - ④アクリルパネルを挟みながら、①⑥各L金具と③金具/Cを化粧ネジで仮止めします。この際 金具/Cは、L金具の外側に設置して下さい。
- ※ 据え置きで使用する場合は、⑦ワッシャーは使用しません。

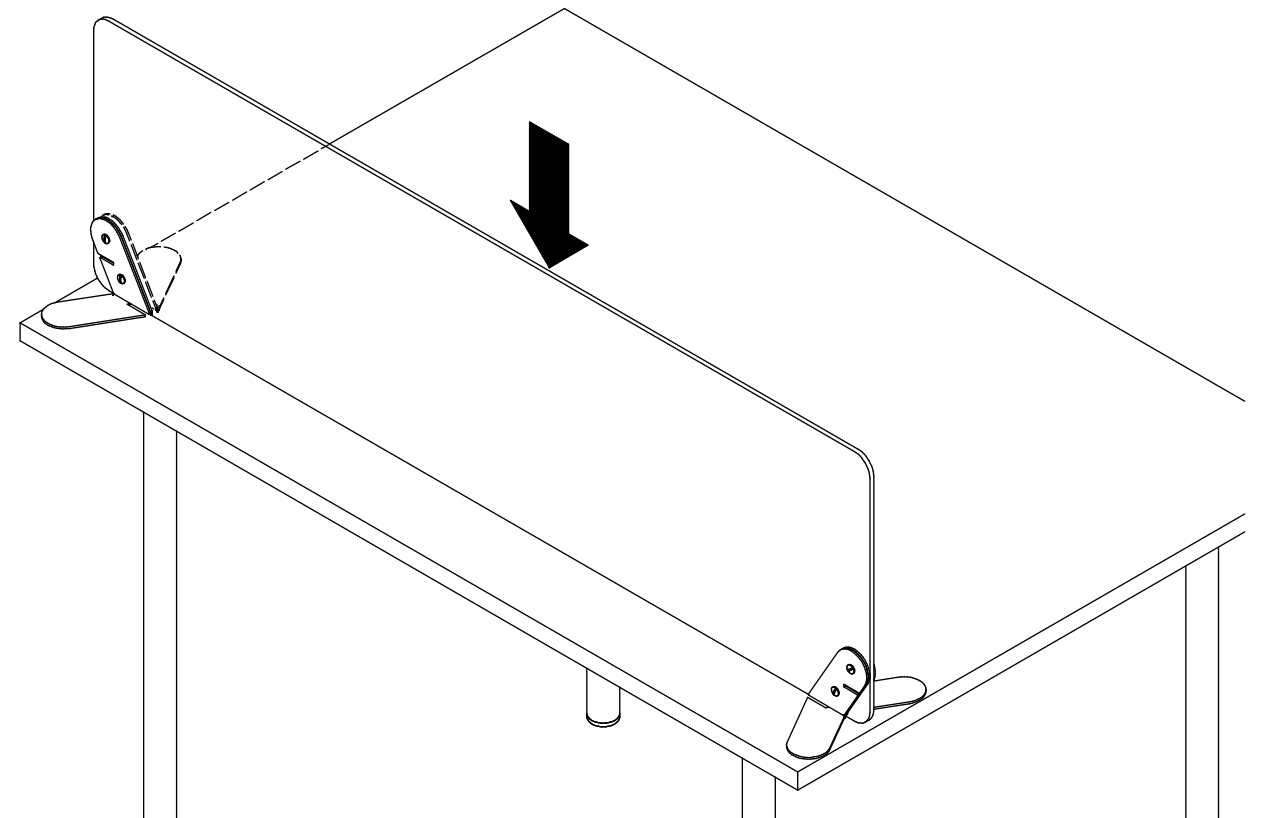


※寒冷時期には、アクリルパネルの保護シートが剥がれにくくなる場合があります。

その際はアクリルパネルを箱から出した状態で、温かい室内にしばらく置いた後にお試し下さい。

## 2. 完成です。

- アクリルパネルのガタつきを防ぐため、一度アクリルパネルを上から垂直に押さえて下さい。(過度に力は加えないで下さい)
- 仮止めしていたすべてのネジを、増し締めして下さい。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は締め直して下さい。



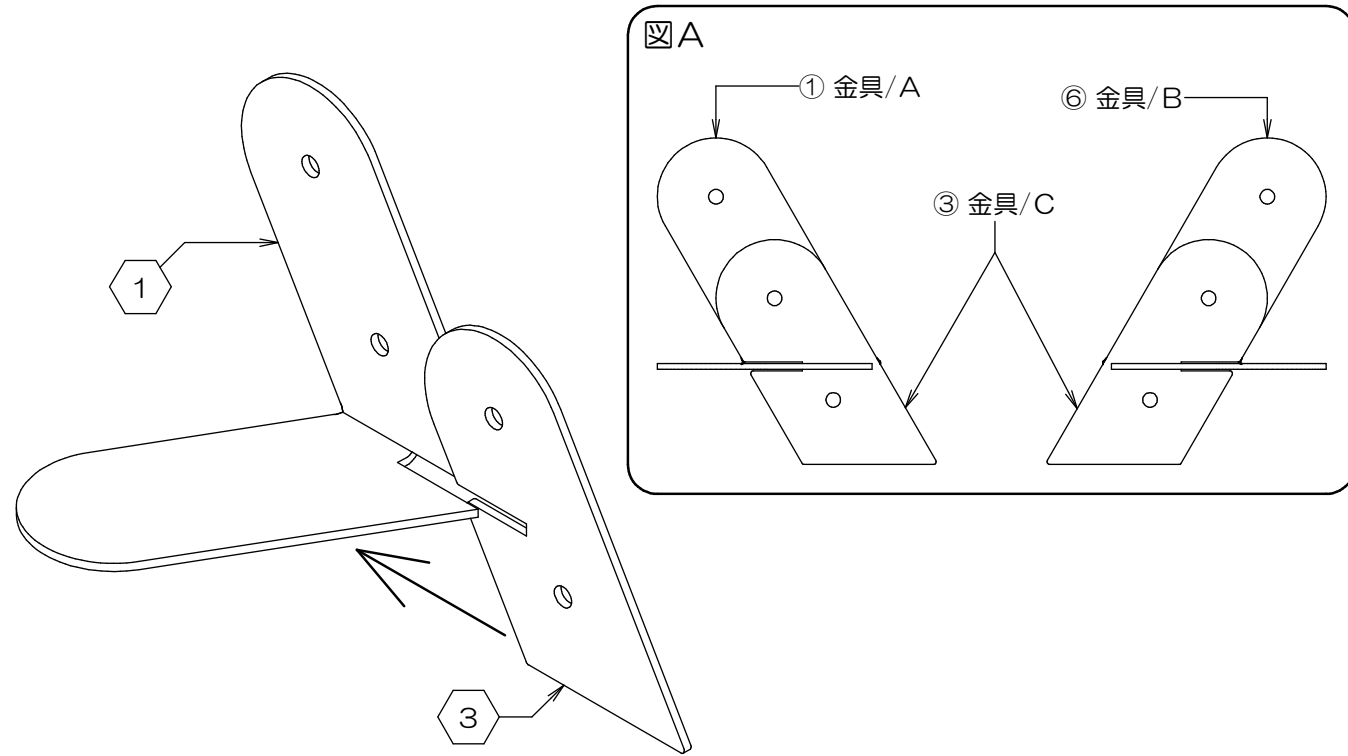
お問い合わせ先  
製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500  
〒578-0925 東大阪市稲葉1-4-50  
ホームページURL：https://www.hayashi-yumeita.com/

MD-8  
MD-9  
MD-10

# 挟み込みで使用する場合

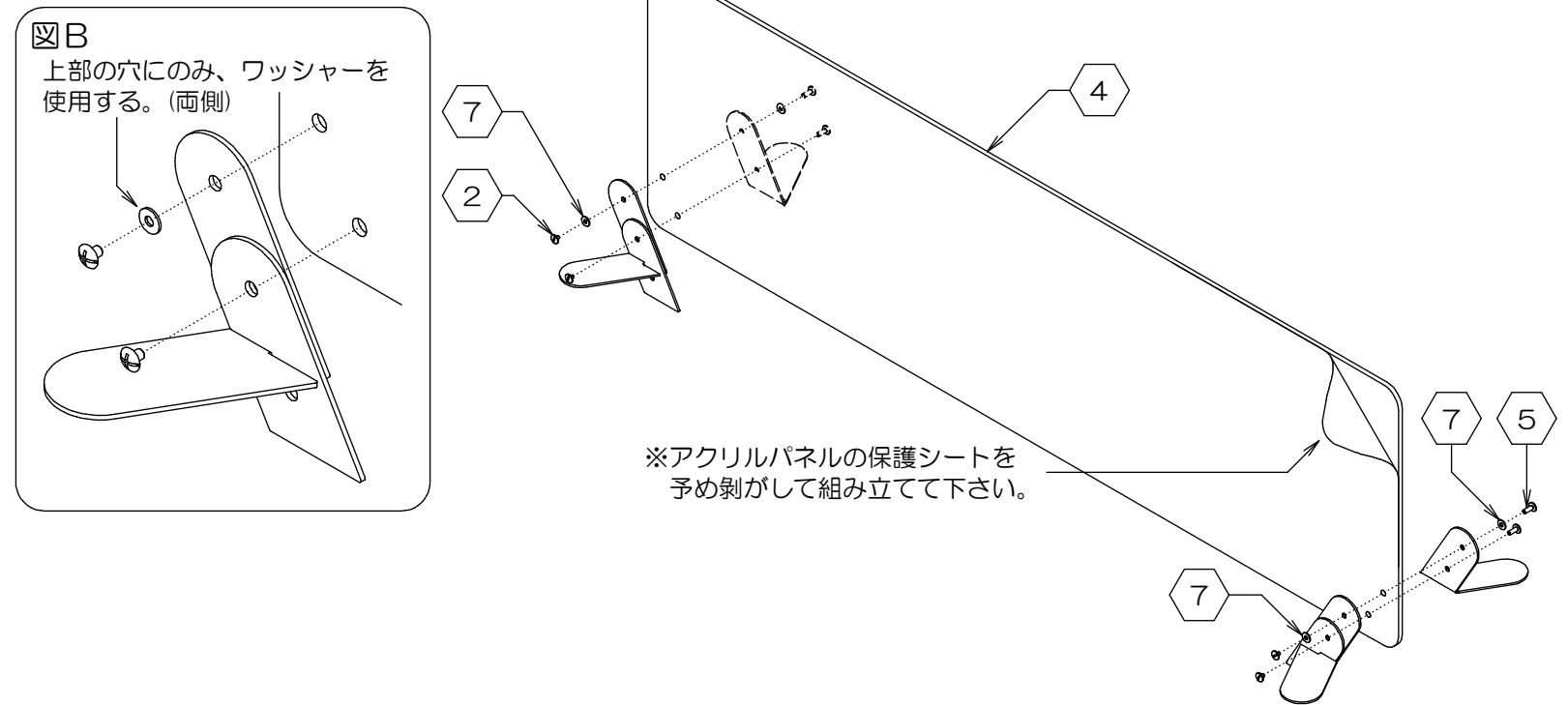
## 1. L金具と金具-Cを組み合せてください。

- 下図のように、①L金具/Aと③金具/Cの切れ目を挟み込み、穴を合わせて下さい。
- 同様に⑥L金具/Bと金具/Cも作ります。
- 出来上がった2種類の金具を、図Aの向きに置き確認して下さい。
- ※ 誤った組み合わせをしますと、机に挟み込んだ際にガタつきの原因となります。



## 2. アクリルパネルに金具類を取り付けます。

- 最初に、⑤化粧ネジ（スペーサー付）から②化粧ネジを取り外して下さい。
- ④アクリルパネルを挟みながら、前項で組み合わせた金具2セットと残りのL金具を化粧ネジで仮止めします。このとき、上部のネジにのみ、両サイドに⑦ワッシャーを使用して下さい。（図B 参照）

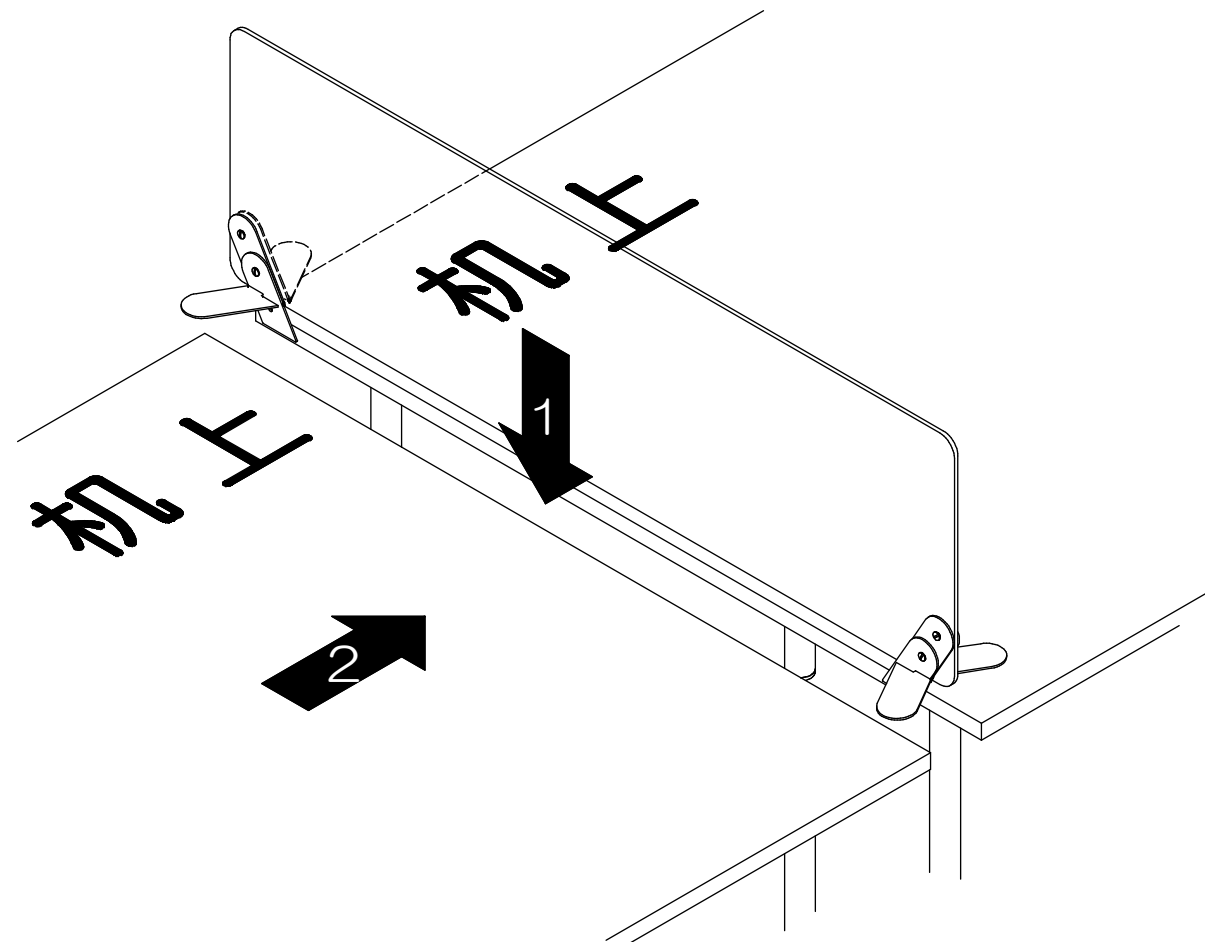


※寒冷時期には、アクリルパネルの保護シートが剥がれにくくなることがあります。

その際はアクリルパネルを箱から出した状態で、温かい室内にしばらく置いた後にお試し下さい。

## 3. 机の上に設置します。

- 設置する机2台の間を少し開け、そのすき間にアクリルパネルを挟みます。
- その後 机のすき間を戻します。



## 4. 完成です。

- アクリルパネルのガタつきを防ぐため、一度アクリルパネルを上から垂直に押さえて下さい。（過度に力は加えないで下さい）
- 仮止めしてあるすべてのネジを、増し締めして下さい。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。

